

保育人材確保・定着に関する実態調査 調査票（保育施設用）

現在、鳥取県内では全国に比べ保育士の有効求人倍率が高い状況にあり、保育士を含めた保育人材の確保と定着が喫緊の課題となっております。

この度、保育人材の確保及び定着に向けた取組の参考にするため、現役保育士、潜在保育士（保育士資格を有するが保育現場で働いていない方）、保育施設、保育士養成校の学生を対象に、保育人材の確保・定着に関する実態調査を行うこととなりました。

お忙しいところ申し訳ありませんが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

【調査概要】

- ・回答時点は令和5年8月1日にしてください。
- ・本調査票の問1～19にご回答いただき、同封の返信用封筒にてお送りください。
- ・回答期限は、令和5年8月10日（木）です。
- ・本調査票にご記入いただいた内容は、調査目的以外には使用しません。
- ・調査結果は、ホームページで公開するとともに、市町村や保育士養成校など関係機関と共有させていただきます。個人や施設名が特定される形での公表はありません。

【問合せ先】

鳥取県子育て・人財局子育て王国課保育・幼児教育担当 浜本、吉川（きっかわ）

電話：0857-26-7570

メール：kosodate@pref.tottori.lg.jp

【調査票郵送先】

株式会社情報サービス鳥取 鳥取市富安1丁目74-3 日段商事ビル3階 担当 宇田川

電話：0857-22-1651

メール：info@istori.jp

（調査項目は次ページ以降になります。）

問1 事業所の法人種類（いずれかひとつに○をしてください。）

- ① 社会福祉法人
- ② 学校法人
- ③ 株式会社・有限会社・合同会社
- ④ 地方自治体（市町村）
- ⑤ その他

問2 事業所の区分（いずれかひとつに○をしてください。）

- ① 保育所
- ② 幼稚園
- ③ 認定こども園
- ④ 小規模保育事業所
- ⑤ 事業所内保育事業所
- ⑥ 届出（認可外）保育施設
- ⑦ その他

問3 現在の保育士等の在籍状況（人数を記入してください。）

- ① 正規職員 人
- ② 非正規職員 人

問4 過去3年間の保育士等の採用状況（人数を記入してください。）

- ① 正規職員 令和2年 人 令和3年 人 令和4年 人
- ② 非正規職員 令和2年 人 令和3年 人 令和4年 人

問5 令和4年度の事業所の採用活動開始時期（いずれかひとつに○をしてください。）

- ① 4月以前
- ② 5月
- ③ 6月
- ④ 7月
- ⑤ 8月
- ⑥ 9月
- ⑦ 10月以降

問6 令和4年度の人材確保・求人手段（該当のものすべてに○をしてください。）

- ① 学校の求人
- ② ハローワーク
- ③ 福祉人材センター（保育士・保育所支援センター）
- ④ 人材派遣会社

- ⑤ 就職説明会
- ⑥ 実習、見学
- ⑦ 園のホームページ
- ⑧ その他 ()

問7 現在の保育士等（正規・非正規職員）の不足感（①と②それぞれ該当のものに○をしてください。）

- ① 正規職員 不足感ある ・ 不足感ない
- ② 非正規職員 不足感ある ・ 不足感ない

問8 保育士等確保・定着のため取組んでいること（該当のものすべてに○をしてください。）

- ① 給与改善
- ② キャリアアップの仕組みづくり
- ③ 教育、研修体制の充実
- ④ 職場間の人間関係の円滑化
- ⑤ 精神的サポートを行うメンター制度等の導入
- ⑥ 保育士の魅力発信によるイメージアップ
- ⑦ 業務負担の見直し
- ⑧ 出産、育児、介護との両立支援
- ⑨ 休暇を取得しやすい環境の整備
- ⑩ ICT化の推進
- ⑪ 新人保育士の育成・指導強化
- ⑫ 職員寮など居住スペースの提供
- ⑬ 法人独自の奨学金返還支援
- ⑭ 法人独自の資格取得促進支援
- ⑮ その他 ()

問9 保育士等確保・定着のために取組むべきこと（該当のものすべてに○をしてください。）

- ① 給与改善
- ② キャリアアップの仕組みづくり
- ③ 教育、研修体制の充実
- ④ 職場間の人間関係の円滑化
- ⑤ 精神的サポートを行うメンター制度等の導入
- ⑥ 保育士の魅力発信によるイメージアップ
- ⑦ 業務負担の見直し
- ⑧ 保育士の配置基準（人員配置）の見直し
- ⑨ 出産、育児、介護との両立支援
- ⑩ 休暇を取得しやすい環境の整備
- ⑪ ICT化の推進

⑫ 新人保育士の育成・指導強化

⑬ その他 ()

問 10 過去3年間の離職者数(定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く)

(人数を記入してください。)

① 正規職員 令和2年 人 令和3年 人 令和4年 人

② 非正規職員 令和2年 人 令和3年 人 令和4年 人

問 11 主な離職理由(定年退職者及び原則、更新の無い雇用期間満了者を除く)(該当のものすべてに○

をしてください。) ※分かる範囲で結構です。

① 結婚のため

② 出産のため

③ 育児のため

④ 介護のため

⑤ 職場の人間関係

⑥ 知識、能力不足

⑦ 自身の健康、体力への不安

⑧ 業務量の負担感

⑨ 責任の重さ、事故への不安

⑩ 保護者対応の心労

⑪ 教育、研修体制への不満

⑫ 給与が低い

⑬ 休暇が取りにくい

⑭ その他 ()

問 12 保育士等(正規)が令和4年度に取得した有給休暇日数(人数を記入してください。)

① 5日未満 人

② 5～9日 人

③ 10～14日 人

④ 15～19日 人

⑤ 20日以上 人

問 13 保育士等が仕事上の悩み、不安等を相談できる仕組み(メンター制度等)がありますか。(いずれ

かに○をしてください。)

① ある

② ない

問 14 (問 13 で①と回答した方) その内容 (該当のものすべてに○をしてください。)

- ① 相談窓口の設置
- ② 上司との定期的な面談
- ③ 専門医の面談・カウンセリング
- ④ 定期的なミーティング
- ⑤ アンケート
- ⑥ メンター制度
- ⑦ その他 ()

問 15 潜在保育士等の就職支援や現役保育士や事業所からの相談対応を行う「保育士・保育所支援センター」(詳細は別添チラシ参照)をご存知ですか。(いずれかに○をしてください。)

- ① 知っている
- ② 知らない

問 16 鳥取県・鳥取県教育委員会(鳥取県幼児教育センター)の「鳥取県保育者キャリアガイドライン」をご存じですか。(いずれかに○をしてください。)

- ① 知っている
- ② 知らない

問 17(問 16 で①と回答した方)どのように活用していますか。(該当のものすべてに○をしてください。)

- ① 自己評価表作成の指標として
- ② 面談等の資料として
- ③ 園内研修計画立案の際に
- ④ 園において重点的に取り組む目標等を検討する際に
- ⑤ 職種・キャリアに応じた人材育成の指標として
- ⑥ その他
- ⑦ 活用していない

問 18 あなたの法人等の保育施設では、キャリアアップの仕組み(副主任保育士、専門リーダーなど)がありますか。(いずれかに○をしてください。)

- ① ある いつからありますか (年度)
- ② ない

問 19 その他、保育人材の確保・定着に関する自由意見があればご記入ください。

--

～調査は以上になります。ご協力ありがとうございました～